

## 国語力つける取り組み紹介 教育関係者らセミナー参加



新聞を学校の授業などに活用するNIE（ニュースペーパー・イン・エデュケーション）の実践報告などを行う、「第62回大阪NIEセミナー」（主催・大阪NIE推進協議会と全国紙5社）が2日、朝日新聞大阪本社（大阪市北区中之島）で開催され、教育関係者らが講演や報告に耳を傾けた。

最初に同社で「声」欄を担当する、塩谷祐一編集長

が「声のチカラ、新聞のチカラ—NIEに有効活用を—」と題して講演。声欄の歴史や編集方針、選ばれやすい文章のコツなどを、ユーモアを交えて語った。

その後、堺市立新浅香山小学校の倍菜穂美教諭が「情報の宝庫—新聞を活用して—」として、主に国語力をつけるためのスクラップやスピーチなどの取り組みを紹介し写真。また関西創価高校（交野市）の藤原啓紀教諭が、「従来の教育活動とNIEの融合」として、実社会とのつながりを求めながら、学校行事や教育方針の中で取り組んだ、NIEノートなどの実践と成果を報告した。